

# 日本一美しい山のトイレ休憩所を目指して

令和元年 7.31

— 石鎚山公衆トイレ休憩所維持管理スタッフの合言葉 —

- 3月末から4月初めに降雪があって、石鎚山ではGWごろまで残雪がありました。スカイラインが開通して土小屋から石鎚を目指すルートでは天狗尾根下の谷に多くの雪があり引き返した登山者も多かったようです。
- 4月23日に開所作業をし、通常通りトイレが使えるようになりましたが、小屋の後ろはまだ雪のまま。
- 5月、好天が続き降雨も少なかったので、残雪も急になくなり谷の雪解け水も少なくなってきました。すぐ上の登山道の谷から、沢水を小屋の横にホースを引いていますが、その水も流れなくなってきました。水は主に掃除用で利用しています。手洗いには使用できますが飲み水ではありません。
- 山のトイレでは「水」は大問題です。冬、配管などが凍結して使用できませんし、春から秋は下水のように流すこともできません。谷水を少しいただきながらの掃除となっています。ご理解をお願いします。(渡辺二)



オオカメノキ(ムシカリ)

## 石鎚山公衆トイレ休憩所報告 ～維持管理の現場から～



● 休憩所は使っていいの？  
こんな声があってビックリ。ニノ鎖元の「石鎚山公衆トイレ休憩所」は誰でも使える施設で、休憩所部分とトイレ部分、避難小屋部分で構成されています。通期、同行者との意思確認の場所であり、体力回復の場所であり、情報交換の場所などの重要な拠点で安全登山・遭難防止の一翼も担っています。どんどん使いましょう。最後に使った人には、戸締りをお願いしています。風雨で床がビショビショになることもあるからです。

● 休憩所のご意見箱とノート  
休憩所にはご意見箱やノートが設置されていますので自由に書いてください。ご意見は事務局に集約され、検討されています。ノートは登山者の情報交換のツールとして役立っています。

### ● 開所頃の石鎚山公衆トイレ休憩所事情

開所後、普段通りトイレが使えるようになりますが、小屋の後ろはまだ雪が積んでいます。やっと解けてなくなってくるとティッシュの白い花が目立ってきます。昨年の閉所後、建物の陰を使って用をされたのでしょうか？ これらも乾くのを待って持ち帰ります。今年残念なことに携帯トイレの使用済みが6個放置されていました。

### 携帯トイレの使い方

- 構成
- ① 便袋
  - ② 吸水ポリマー
  - ③ 防臭袋



- 一般的な携帯トイレの使い方  
便袋を広げる→使用後吸水ポリマーを振りかける→便袋を縛り防臭袋に入れる→持ち帰る



土小屋の売店やロープウェイ駅に携帯トイレの回収BOXを設置中



### 石鎚山環境保全応援団 申し込み

石鎚山の自然環境と一緒に守っていただける応援団(団体・個人)を随時募集中(ご寄付頂いた各社の名を休憩所の壁に貼らせていただいています)

石鎚山クリーンアップ協議会事務局  
(西条市観光振興課 担当: 越智/石川)

TEL 0897-52-1690  
MAIL [kanko@saijo-city.jp](mailto:kanko@saijo-city.jp)



